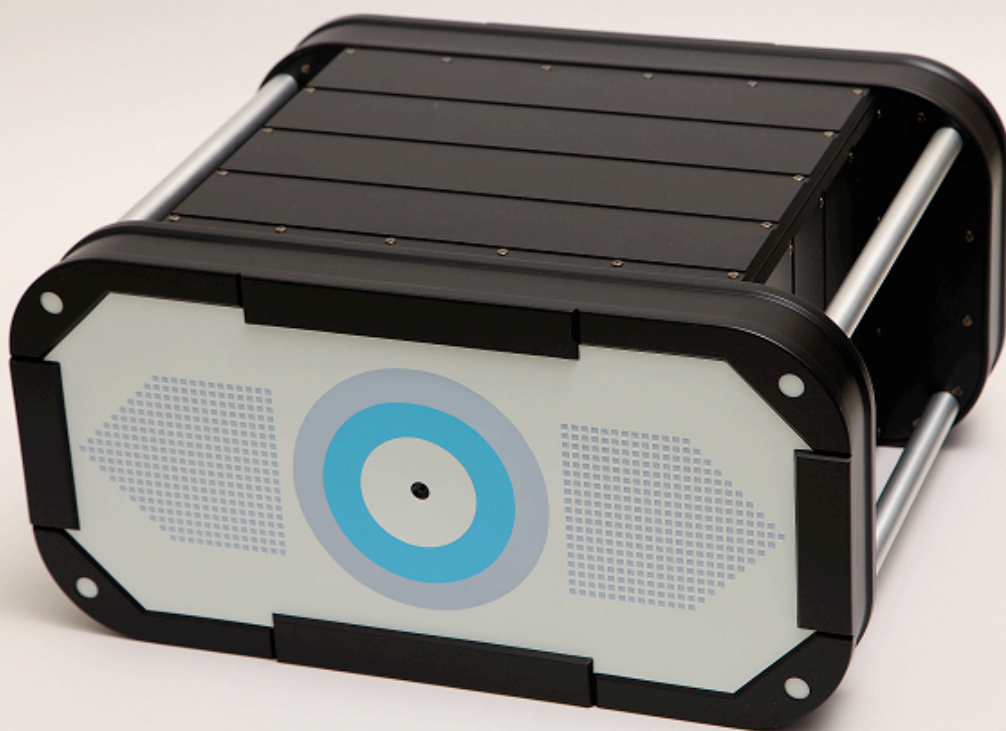
コンプトン散乱を利用したガンマ線測定カメラ

ガンマ・アイ（γ Ｉ）

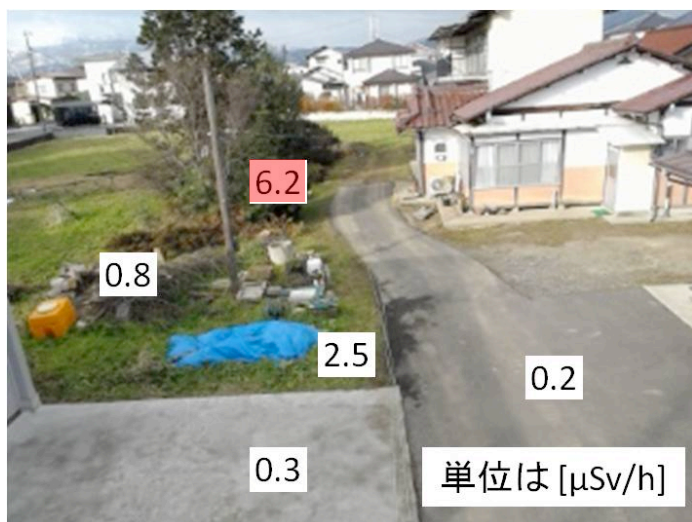
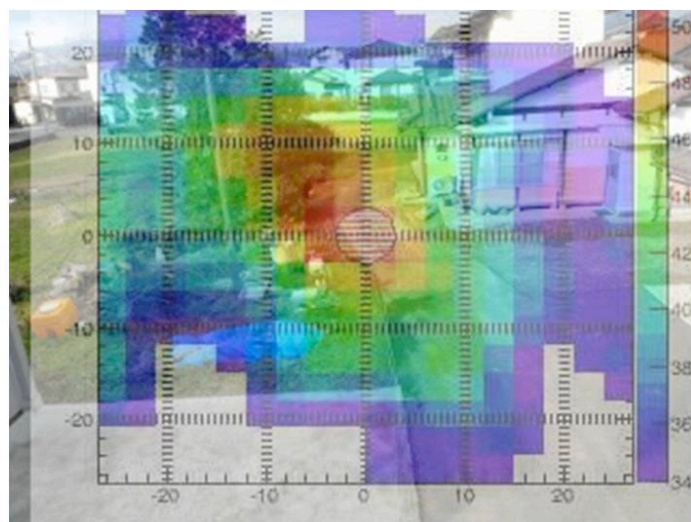
ガンマ・アイは、福島第一原発の事故による放射能の汚染地域の除染を円滑に行うために、低レベルの放射能汚染まで可視化するものです！

高感度測定	自然放射能レベルから１０μSv/h程度の環境で使用可能
定量測定	カメラの撮像範囲の総放射能量を表示します。
小型・軽量	小型軽量で持ち運びが容易です。

本製品の原型モデルは、東京大学宇宙線研究所、茨城大学理学部、北里大学医療衛生学部との共同研究によって開発されたものです。

仕　様

機器名	ガンマカメラ（ガンマ・アイ）
検出器	CsI(TI) ＋ PMT
検出器数	8（前面） 及び 8（後面）
最長検出距離	100m以内
検出器感度	12cps/μSv/h以上 0.006μSv/hを１時間以内に測定可能（バックグラウンドなし）
捕獲時間	16秒（0.23μSv/h以上のバックグラウンドで0.46μSv/hを検出）
線量率範囲	0.01～3.0μSv/h（シールドなし） 3.0μSv/h～（シールドが必要）
最大角度分解能	3.5度
最大視野角	60度（前面）及び 60度（後面）
外部出力	計算機に有線LANで送信
質量	約15kg
外形寸法	約517（W） × 415（D） ×260（H）
電源	AC100V
使用温度範囲	-10～+40℃

測定画像

測定場所（図１）

ガンマ線測定画像（図２）

放射線量が高ければ図２の画像のように「赤」、低くなるに連れて「黄」、「緑」、「青」と表示されます。
最も高い場所は、図１の画像の木がある付近ということがわかります。

安全に関するご注意　※このカタログに掲載されている商品をご使用の際には、事前に取扱説明書を必ず、お読みください。

輸出に際してのお願い：本製品は外国為替および外国管理法の定めにより戦略物資（または役務）に該当しますので、輸出される場合は同法に基づく輸出許可が必要です。

株式会社シンセー　http://shinse.co.jp　●支店・特約店

TEL 03－5651－0015　〒103－0023 東京都中央区日本橋本町4丁目9－1

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。

2013－10／01S